林教子氏（文科省教科調査官）を迎え座談会

富士宮高校会議所

富士宮高校会議所（伊藤竜輝会頭）は今月16日（土）、文部科学省初等中等教育局教科調査官の林教子さんとの座談会を行なった。

座談会は、「富士宮高校会議所の皆さんに会いに行く。今の高校生に期待すること～富士宮高校会議所の活動の可能性～」をテーマに行われ、林さんは、富岳館高校での勤務経験もあるなか、自身の最近の活動として、昨年、北京で「和漢の文学と習俗―教科書素材を中心に―」をテーマで講演した時に、人材育成と文化の継承・発展について、富岳館高校を事例に挙げ、①卒業生が母校の教員に（きっかけは、「日中交流事業」中国訪問）②地域の幼稚園・小学校との交流③地域とコラボレーションした農作物③動植物（菊・馬・牛）と文学・習俗（国語の授業で）等を話し、中国の皆さんが大変興味を持ったこと、また今回、エジプトのカイロ大学シンポジウムにおいて、「非西欧社会の近代化再考～日本とエジプト・アラブ諸国の場合～」をテーマに講演するなかで、富士宮高校会議所の活動を紹介すると語った。

一方、富士宮高校会議所のメンバーは、終始リラックスした様子で、富士宮高校会議所の素晴らしさ（やりたい商品開発、イベント創出、商標登録の実践等が出来る。市長、企業経営者との交流が勉強になる。他校の生徒達との交流が楽しい等）を述べ、活動を始める前と後では、人前で話す体験、チラシデザイン、企画提出を通して、具体的に何かやり遂げるには何が必要か考えられるようになったこと、また、初めて会う人とのコミュニケーション能力を痛感している等の意見も出ていた。

将来の夢、課題等の意見に対し、林さんは今後の活動を模索する上での示唆をされていた。

座談会の途中で、富士宮高校会議所が開発した「マスマス元肥（ゲンピ）」により栽培したサツマイモ（紅はるか、安納芋）の試食も行い、マスマス元肥で栽培したサツマイモは明かに甘みが増し、今後のスイーツ作りの励みになり、また、ニジマスを使った「トラウト&チップス」の試食も行い、段々完成形に近づいて来ていて、林さんも具体的、商品開発に感動していた。

会員達も、濃厚な時間の共有となった座談会を歓談出来て楽しかったということ。

富士宮高校会議所プレゼンツ「第4回おはなし会」

西町レトロ館

富士宮高校会議所（伊東竜輝会頭）主催で今月16日（土）、「第4回おはなし会」を西町レトロ館で開催した。

同イベントは、深まりゆく秋のひと時、機械を通さない生の声で語られる昔話を楽しもうと開かれたもので、自分が知っている話、小さい時絵本で読んだ話もあらためて耳で聴くとまた違った味わいがする昔話。

そんな昔話を今回は、市内の小中学校を中心に子供たちにお話を語っている富士宮市市民読書サポーターの佐野久仁子さんと若林清美さんを語り手に迎え、①ふしぎなたいこ（岩波こどもの本）②かちかち山（日本昔話4さるかに合戦）③くぎスープ（世界の昔話）④いばらひめ（グリムの昔話）の4作品が読まれた。

当日は地域の人たち20数名が、土曜日の午後のひと時を昔話の物語の世界に酔いしれた。また、語り手2人からは、今回の本の紹介等、会場にいた高校生達に質問等語りかけながら、わかりやすく話していた。参加した地域の人たちも昔、昔話を聞いた思い出が甦った等の話が出るなど好評だった。

終了後、語り手の2人と高校会議所のメンバーとの交流会が行なわれ、言葉を伝える大切さ、本を読むことの重要性等、いろいろな話ができ、充実したひと時となった。

富士宮市・芝川町合併10周年記念

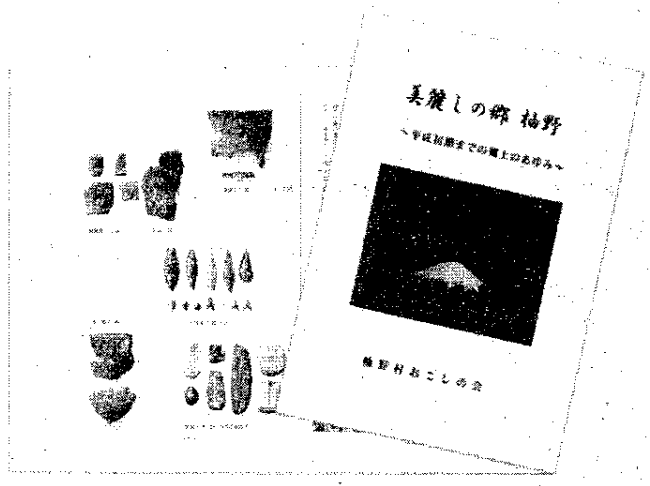
「芝川日和柚野の里まつり～富士山縄文まつり～」

11/23（土・祝）

富士山まつり実行委員会・芝川日和実行委員会主催、柚野の里まつり実行委員会の主管で23日（土・祝）、富士宮市・芝川町合併10周年記念「芝川日和柚野の里まつり～富士山縄文まつり～」を富士山縄文の里大鹿館で開催する。

同まつりは、富士宮市と芝川町の合併10周年記念事業の一環として開催されるもので、会場は富士山信仰の始まりの場所と言われる遺跡のある「富士山縄文の里大鹿館」。自然豊かな芝川の柚野を満喫しながら、まつりを楽しめるものとなっている。

なお、当日は先着100名に、柚野村おこしの会発足25年を記念して制作された記念誌「美麗しの郷・柚野～平成初期までの郷土のあゆみ～」をプレゼントする。記念誌についての問い合わせ等は、増田文夫さん（☎090・9027・0680）まで。



記念誌「美麗しの郷・柚野」先着100名にプレゼント

▽イベント＝富士宮市・芝川町合併10周年記念「芝川日和柚野の里まつり～富士山縄文まつり～」

▽開催日＝令和元年11月23日（土・祝）

※小雨決行・雨天中止（当日の開催の有無は留守番さん☎0544・26・6111で7時より確認可）

▽時間＝9時～16時

▽会場＝富士山縄文の里大鹿館（富士宮市大鹿窪1556）

▽内容＝柚野の文化あふれるステージ・各種無料体験・無料ふるまい酒・美味しい屋台・豪華景品クイズラリー・柚野原住民講演会・縄文似顔絵かき・鹿皮アクセサリー作り・縄文的コスプレ大募集・クイズを解いて豪華景品ゲットなど

▽問い合わせ＝富士宮市観光課（☎0544・22・1155／（社）富士宮市観光協会（☎0544・27・5240）

▽主催＝富士山まつり実行委員会・芝川日和実行委員会

▽主管＝柚野の里まつり実行委員会

第59回富士・富士宮地区高校演劇合同発表会

星陵・富士・富岳館が県大会出場

静岡県高文連演劇専門部主催の第59回富士・富士宮地区高校演劇合同発表会が今月16日（土）・17日（日）の2日間、富士市文化会館ロゼシアター中ホールで開催された。

同発表会は、富士地区8校の演劇部が一堂に会して作品を上演する高校演劇コンクールの地区大会で、優秀校3校が県大会への出場権を獲得する地区予選を兼ねている。

出場校は富士・吉原・吉原工業・富士見・富士北・富士宮東・富岳館・星陵の8校で、審査の結果、星陵・富士・富岳館の3校が優秀校に選ばれ、県大会への出場が決まった。

地区大会の様子：写真は星陵高校の上演

県大会は、今月23日（土・祝）・24日（日）に富士市文化会館ロゼシアター中ホールで、東部・中部・西部の3地区の代表13校が出場して行われる。県大会出場校は、東部地区は星陵・富士・富岳館・三島南・韮山の5校、中部地区は、静岡・駿河総合の2校、西部地区は袋井・浜松市立・浜松開誠館・浜松工業・浜松西・浜松聖星の6校。

県大会における地元3校の上演は、星陵が23日（土）10時～11時、富士が同日18時～19時、富岳館が24日（日）16時45分～17時45分となっている。

なお、県大会での最優秀賞1校と優秀賞4校のうち上位2校の計3校が来年1月に行われる関東大会への出場権を獲得する。

ご法要の後のお食事は、アパホテルで!!
心を込めてお作りしたお料理と人数やお顔ぶれに合わせた個室でおもてなし

※写真は和洋折衷 5,000円(消費税別) の料理
◆和洋折衷料理
お一人様 5,000円～(消費税別)
テーブル席の個室をご用意
バリアフリーでご案内
返礼品・陰膳などもご用意できます
お気軽にご相談ください。
◆洋食コース料理もご用意いたします。
予約直通 0545-51-7555
BISTORANTE ITALIANO Campana カンパーナ
APA HOTEL《富士中央》2F
富士市日乃出町38番地
TEL.0545-51-7555
FAX.0545-53-1372
送迎バス無料（10名以上）

学ぼうカルガモ、自転車一列走行

限りある資源です
もっと!!リサイクル!
古紙（新聞・雑誌 段ボール 古布（衣類））をチリ紙交換に伺います!
ISO14001 認証取得
ご一報下さい。（月曜から土曜）

持ち込み歓迎します
株式会社 アカツキ
本社／富士宮市淀川町33-12（12m道路沿）
TEL 22-1588 FAX 22-1587
芝川営業所／富士宮市西山2483-17（新設）